



# みえ

# スマート

# アクション

## 宣言事業所登録制度

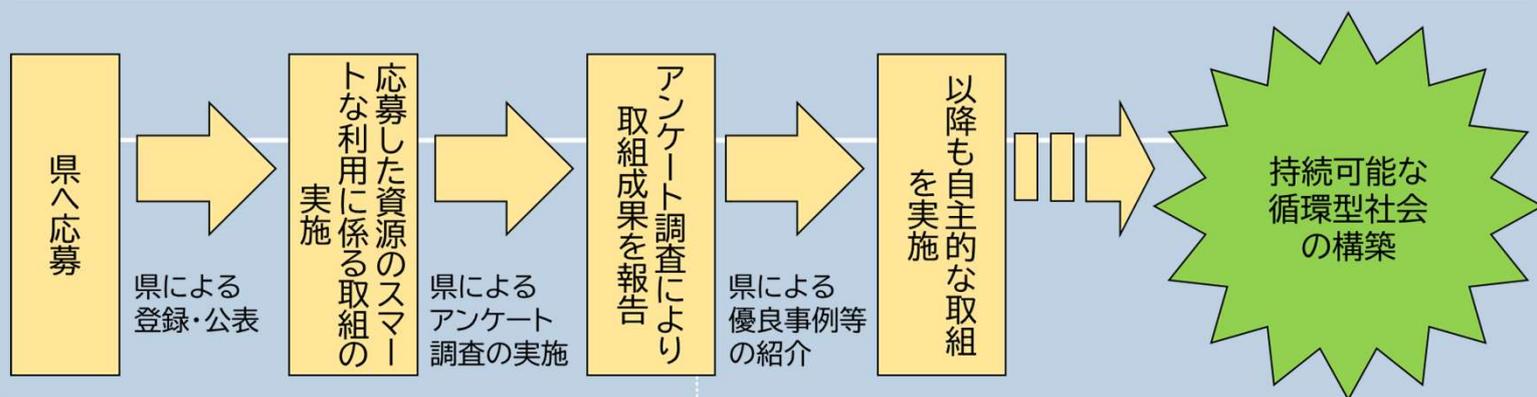


令和2年10月30日から募集開始

分別して資源へ！ 食品ロスを削減！ マイバッグを利用！

資源のスマートな利用※をはじめませんか！  
資源のスマートな利用を宣言してください！

みえスマートアクション事業所の取組イメージ



登録事業所を県HPで掲載！ 優良な取組をPR！

ご応募・お問い合わせは

三重県環境共生局  
資源循環推進課

TEL 059-224-3310

メール shigenj@pref.mie.lg.jp

URL [https://s-kantan.jp/pref-mie-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=355](https://s-kantan.jp/pref-mie-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=355)

※資源のスマートな利用とは、製品の生産、流通、消費、再生利用、廃棄等に至るライフサイクル全ての段階で、環境負荷の低減を図りつつ、徹底した資源循環を推進する取組のことです。



応募様式をURLまたはQRコードからダウンロードしてメールで送るだけ！

このQR先から電子申請もできます！



## 資源のスマートな利用を推進する取組例

| 分類       | 番号   | 取組例  |
|----------|------|--|
| 廃棄物の削減   | 1-1  | 一般廃棄物を〇年比で〇%削減する。  |
|          | 1-2  | 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量を把握し、削減に取り組む。  |
|          | 1-3  | 不必要なワンウェイプラスチックの利用を削減する。   |
|          | 1-4  | マイバッグ・マイボトル等を利用する。   |
| 廃棄物の発生抑制 | 2-1  | 品質劣化等による不良在庫を減らすため、在庫数量の適正化等在庫管理を徹底する。   |
|          | 2-2  | 使い捨て製品(紙コップ、使い捨て容器入りの弁当等)の使用や購入を抑制する。  |
|          | 2-3  | 再使用またはリサイクルしやすい製品を優先的に購入し、使用する。  |
|          | 2-4  | 詰め替え可能な製品の利用や備品の修理等により、製品等の長期使用を進める。   |
|          | 2-5  | フードバンク等へ食品を提供する。   |
|          | 2-6  | こども食堂の運営や運営の支援を行う。   |
| 廃棄物の適正処理 | 3-1  | 電子マニフェストを活用し廃棄物の適正な処理を行う。  |
|          | 3-2  | 優良産廃処理業者を活用し廃棄物の適正な処理を行う。  |
| 生産       | 4-1  | 総製品生産量または総商品販売量をまとめることで、環境へ負荷をかける製品・商品を把握し、環境負荷の削減に取り組む。   |
| 消費       | 5-1  | 用紙使用量を〇年比で〇%削減する。  |
| 省資源      | 6-1  | 打合せや会議の資料等については、ホワイトボードやプロジェクターの利用により、ペーパーレス化に取り組む。  |
|          | 6-2  | 使用済み用紙、ポスター、カレンダー等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用するよう工夫する。  |
|          | 6-3  | コピー機は、枚数や拡大・縮小の誤り等のミスコピーを防止するため、使用前に設定を確認するとともに、次に使用する人に配慮し、使用後は必ず設定をリセットする。   |
| グリーン購入   | 7-1  | グリーン購入の購入率を〇%以上にする。  |
|          | 7-2  | 環境に配慮した物品等の調達に係る方針、基準等を作成し、それらに基づき物品リストを作成し、リストに基づき購入を行う。  |
|          | 7-3  | 環境ラベル認定等製品を優先的に購入する。   |
|          | 7-4  | 省エネルギー基準適合製品を購入する。   |
|          | 7-5  | 修理や部品交換が可能で、部品の再使用、素材の再生利用が容易な設計の製品を優先的に購入、使用する。   |
|          | 7-6  | 木材の調達にあたり、跡地の緑化、植林、環境修復が適切に行われていることに配慮したり、または跡地緑化等を考慮したりする。  |
|          | 7-7  | 調達する原材料(木材、水産品、農作物、鉱物等)の原産地を把握する。  |
| 環境配慮     | 8-1  | 自社製品及び社外から購入する部品等について、想定される環境負荷のチェックリストを作成する。  |
|          | 8-2  | 新製品開発、モデルチェンジ等にあたり、環境負荷の測定・記録や製品アセスメント(製品が廃棄物になった場合の適正処理困難性の評価、製品の生産から消費、廃棄に至る各段階での環境負荷の評価(ライフサイクルアセスメント)等を含む)を実施する。 |
|          | 8-3  | 環境負荷の少ない建築材の使用、建築材の使用合理化等(合板型枠等の木材の使用合理化、高炉セメント、エコセメント、再生素材の積極的使用等)を依頼する。  |
|          | 8-4  | 三重県認定リサイクル製品を利用する。   |
| リサイクル    | 9-1  | 生産工程から発生する金属屑、紙屑、廃液、汚泥等の回収・再利用のための設備やラインを設け、活用する。  |
|          | 9-2  | 紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底する。   |
|          | 9-3  | 回収した資源ごみがリサイクルされるよう確認する(委託業者等に対して)。  |
|          | 9-4  | 食堂等における食べ残し、食品残渣等の有機物質については可能な限りコンポスト化(堆肥化)し、土壌に還元、利用する。   |
|          | 9-5  | リサイクルしやすいよう、素材の種類や製品の部品点数の削減や、ネジの数を減らすこと等による解体しやすい構造を指向する。   |
|          | 9-6  | 非再生性資源の使用量削減(建築物の環境負荷低減性)。   |
|          | 9-7  | 水平リサイクル等の高度なリサイクルへの参加、協力。  |
| 製品・サービス  | 10-1 | 簡易包装の推進、多重包装の見直し等を推進する。  |
|          | 10-2 | 製品等の輸送の際には、繰り返し利用できるパレットや通い箱を利用する。   |
|          | 10-3 | 再生資源を使用した商品、再生可能な商品、繰り返し使える商品、省エネ・省資源型の商品、容器包装を簡素化した商品、環境ラベル認定等製品等を重点的に販売する。   |
|          | 10-4 | 製品の使用時や廃棄時の環境負荷の量をカタログ等に表示する。  |
|          | 10-5 | エコマーク及び自ら制定したマークや宣言等を製品やパンフレット等に表示する。  |
| 地域貢献     | 11-1 | 地産地消の推進に取り組む。  |
|          | 11-2 | 地元ブランドの推進に取り組む。  |
|          | 11-3 | 地域清掃活動の実施(参加)。   |